三島市立図書館企画展示　「知っていますか？がんのこと 2019」特別講座

「子どもと話そう、がんのこと、いのちのこと」

　がんになった母とその娘のふれあいを、ユーモアを交えて描いた絵本「ママのバレッタ」。絵本って、どうやって作られていくのでしょうか。
　また、今後がん教育が本格化していく中で、私たちは子どもたちにどう伝えていったらいいのでしょうか。一冊の絵本から、一緒に考えてみませんか?

- **日　時**　令和元年１０月１９日(土)　午後２時～３時３０分
- **場　所**　三島市民生涯学習センター３階　講義室
- **定　員**　１５０人＊入場無料・申込不要・先着順・お子様連れ可(託児なし)

おはなしするひと

田中聡子さん（絵本「ママのバレッタ」作者）〈写真右側〉

大腸がん経験者・１児の母・京都市在住
2009 年大腸がんステージ４(肝転移肺転移)と診断されるも手術と抗がん剤治療を経て現在寛解。
2017 年４月キャンサーペアレンツ・えほんプロジェクトに参加。「がん経験者だからこそつくれる絵本を」との思いを込め作成した「ママのバレッタ」が 2018 年 11 月、プロジェクト第１弾として生活の医療(株)より出版される。

山田栄子さん

(一般社団法人キャンサーペアレンツ・えほんプロジェクトメンバー)
〈写真左側〉

患者遺族・２児の母・長泉町在住
2016 年、夫の祐資さんに小腸がんが見つかる。同年秋、祐資さんは子どもを持つがん患者がつながるピアサポート団体「キャンサーペアレンツ」に参加。「えほんプロジェクト」のメンバーとして積極的に活動するも、2019 年１月に他界。栄子さんは現在、夫の意思を継ぎ、「えほんプロジェクト」メンバーとして活動中。

塚田薫代さん（静岡県立子ども病院図書室司書）

1960 年静岡市出身、公共図書館を経て 1993 年より現職。
ヘルスサイエンス情報専門員上級。
医学図書室の傍ら患者図書サービス「わくわくぶんこ」を主宰。
患者ご家族には専門的な医学情報を、入院中の子には楽しい絵本を提供している。

- **「ママのバレッタ」原画展**　図書館展示コーナー　９月 28 日(土)から 10 月 30 日(水)(休館日除く)

◇企画展示は、図書館展示コーナーにおいて８月３１日(土)から１０月３０日(水)まで実施。(休館日除く)
◇当日は駐車場の混雑が予想されます。公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。
◇この講座は報道機関に取材を依頼します。写真や映像がテレビや新聞等に映る場合があります。

問合せ　三島市立図書館　〒4110035 静岡県三島市大宮町１－８－３８
TEL 055 (983) 0880　FAX 055 (983) 0876　　e-mail : tosyokan@city.mishima.shizuoka.jp